



自主・自律・敬愛

津南中学校だより

令和7年3月第11号



文責：校長 太島 誠

校長室から

校長 太島 誠

令和6年度を振り返ると、4年に1度のスポーツの祭典であるパリオリンピック・パラリンピックが有観客で開催され、多くの感動を世界中の人々に与えました。また、身近な出来事として、津南町と十日町市で開催された世界的な屋外芸術祭「大地の芸術祭」には、海外を含めて多くの人々がこの地を訪れました。このイベントを通じて、私たちは改めてこの地の魅力を確認する機会を得ることができました。

津南中学校では、生徒一人一人が学習に励み、部活動や学校行事にも全力で取り組んできました。うまくいったこともあれば、思い通りにいかなかったこともあったかもしれません。しかし、どんな経験も決して無駄ではなく、それぞれの成長につながっています。特に、仲間と協力し困難を乗り越えた経験は、相手を思いやる「やさしさ」を育み、これからの大きな力となるはずです。

また、学校行事や様々な活動、部活動の大会では、保護者の皆さんや地域の方々が、生徒と共に活動したり、応援してくださったりしました。その笑顔や拍手、励ましの言葉が、学校生活に活力を与え、生徒たちの成長を力強く支えていることを改めて実感しました。この支えが、生徒の心や体の「つよさ」をさら高めていると感じています。この一年、温かい御支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

4月には、新たな学年が始まり、新しい友達や先生との出会いがあります。進級する生徒にとっては、一つ上の学年としての自覚が求められます。特に、新3年生は、学校のリーダーとしての役割を果たすこととなります。新2年生は、後輩が入学してくることで、自分の成長を実感する場面が増えるでしょう。それぞれの立場で「自分にできること」を考え、主体的に行動してほしいと思います。

人は環境が変わると、それに応じて求められることも変わります。これまで先輩に頼っていた生徒も、次の学年では自分が支える立場になります。そのとき大切なのは、「どう行動すれば、自分も周りの人もより良くなれるか」を考えることです。立場が変われば、新たな責任も生まれます。その責任を前向きに受け止め、一步を踏み出す勇気をもってほしいと思います。

新たな出会いを楽しみにしながら、新しい役割や立場に挑戦することにワクワクした気持ちで新年度を迎えましょう！

「3年生感謝プロジェクト」新梨雪会本部や新委員長が中心となり、在校生が様々な企画を行い、お世話になった3年生に感謝の気持ちを伝えました。その1部を紹介します。



生活・保体委員会：ドッジボール



応援団：突撃応援団



学年委員会：愛のメッセージ



給食委員会：おたすけ給食当番



梨雪会本部：思い出ムービー

広報委員会：昼の放送で「3年生のリクエスト放送、3年生ヘインタビュー」を実施。

図書情報委員会：3年生全員にしおりのプレゼント。

ボランティア委員会：昼休みにUNO大会「3年生とLet' sUNO」を開催。



離任される皆様、たいへんありがとうございました。

令和6年度末で、離任される教職員です。

高橋 好徳 教頭 (新潟県教育庁義務教育課へ)

明るく素直な生徒、熱心で協力的な保護者、温かく応援して下さる地域、そして、豊かな自然の広がる妻有の里で5年間勤務することができたことは、私の教員人生の宝となりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも新潟県の子どもたち、そして地域のために、気持ちを新たに精一杯頑張ります。大変お世話になりました。



令和6年度体育祭 全校集合写真

安藤 正人 先生 (南魚沼市立総合支援学校へ)

1年間お世話になりました。初任研拠点校指導教員という立場に加え、短時間勤務であったために生徒や保護者・地域の皆様と関わる機会は多くはありませんでした。しかし、学校行事等で津南中学校に寄せる保護者・地域の皆様の多大な熱量を感じ、身が引き締まる思いでした。津南町、津南中学校の更なる発展を期待します。

吉 樂 均 先生 (県立津南中等教育学校へ)

「もう1年。」「あと1年。」「最後の1年。」と延長をお願いし続けた結果、6年間津南中に勤務させていただきました。平成9年からの6年間も合わせると、12年の長きにわたり津南中にお世話になったこととなります。素直な子どもたち、協力的な保護者や地域の方々に恵まれて居心地よく時間が過ぎていき、ここ津南町が思い出深い地となりました。たいへんありがとうございました。(引き続き近くにおりますので、今後もよろしく願いいたします。)

米久保 一樹 先生 (長岡市立小国中学校へ)

津南中学校で過ごした日々は、私にとってかけがえのない時間となりました。授業や部活動、行事に一生懸命取り組み成長する生徒の姿から、たくさんのことを学びました。この3年間の経験を生かして今後も教員としての使命を全うしていきます。生徒の皆さん、保護者・地域の皆様ありがとうございました。

桑原 将登 主任 (津南町立津南小学校へ)

母校勤務という大変貴重な経験をさせていただきました。学生時代とは違った視点で日々、新たな気づきや学びを得ることのできた5年間であったとともに、教職員生活で一番充実した時期でもありました。改めて、津南中学校をはじめ、津南町の素晴らしさを再確認することができました。

4月からは、津南小学校勤務となります。再び津南町の良いところを多く発見していけるよう、引き続きお世話になります。

庭山 敦 先生 (十日町市立吉田中学校へ)

庭山先生は、津南中学校に在籍しながら、初任者研修指導教員として、この1年間、十日町中学校・松代中学校・水沢中学校の3校で初任者教員の研修を進めてくださいました。残念ながら津南中学校での勤務日は限られていましたが、機会あるたびに生徒や先生方、そして学校の様子を見守ってくださいました。引き続き、初任者研修指導教員として勤務を続けられます。【文責：太島 誠】

<生徒の活躍> ○数字は学年

◆新潟県書き初め大会

金賞 Y.S② 銀賞 K.M① T.S② 銅賞 N.H① H.R①

◆第3回漢字能力検定

準2級 O.H③ K.R③ 4級 Y.S

